　最近テレビなどで「新型コロナ」とか「コロナウイルス」という言葉をよく聞きます。

　なにか怖いものだとはわかりますが、どういうふうに

怖いのでしょうか？

そして、コロナを防いで、自分を守るにはどうしたら

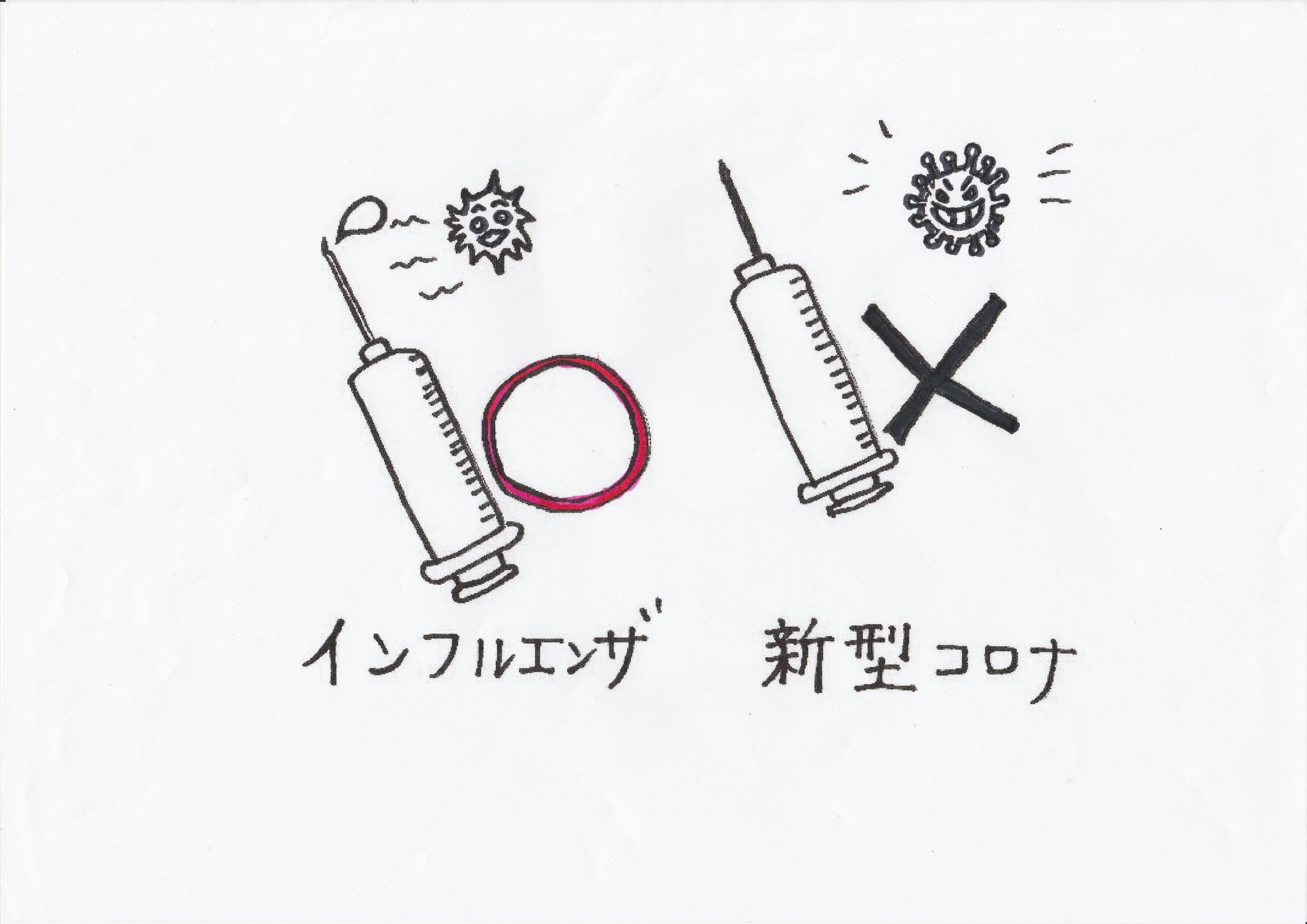
良いのでしょうか？

　これから、この紙芝居で説明をしていきます。

よーく、聞いてくださいね。

　あ、私の名前は「タコヤキちゃん」です。よろしく！

一番前に回してください。これからその繰り返しです。



　まず、「コロナ」は「ウイルス」と言われる「ばいきん」

です。「ビールス」と言われることもあります。

　そして、コロナは他のウイルスと同じく、ものすごく

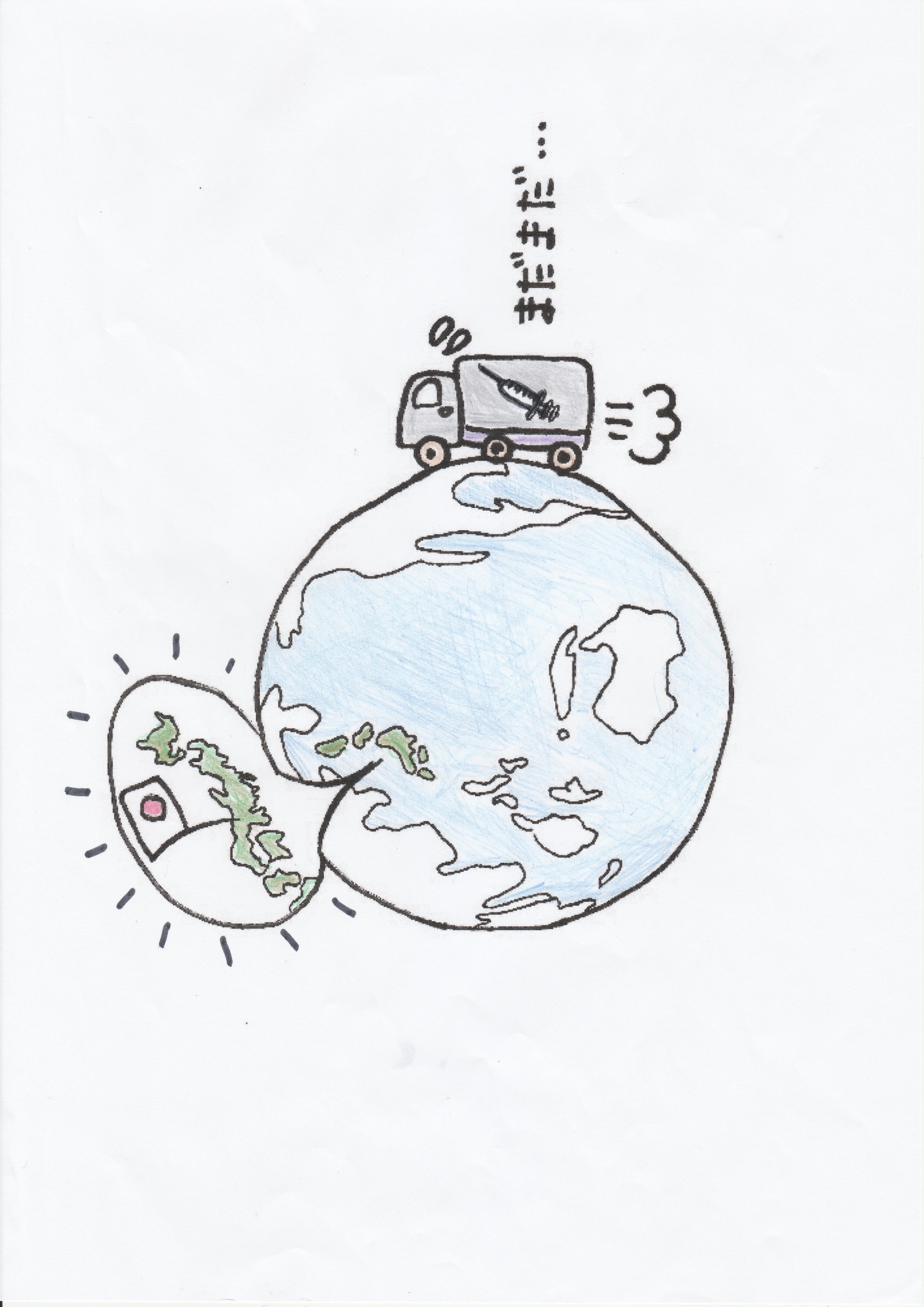
小さくて、目には見えません。

同じようなものの仲間にインフルエンザがあります。

でもインフルエンザは「ワクチン」というお薬ができていて

毎年作業所で注射をして、病気にかかりにくくしています。

しかし、コロナにはまだお薬ができていないのです。



コロナの薬は世界各国で今やっと少しずつ、できています。

でも、私たちのところに届くまでには、まだまだ何か月も

かかります。

　私たちは、それまで目に見えないウイルスに感染しない

ように、気をつけなければなりません。

でも見えないものを防ぐには、どうしたらいいのでしょうか？　次からその方法をしょうかいします。



１　マスクをする。

ウイルスはくちびるや口の中のような「粘膜」という

柔らかいところから感染しやすいので、マスクをして自分を

守るのです。

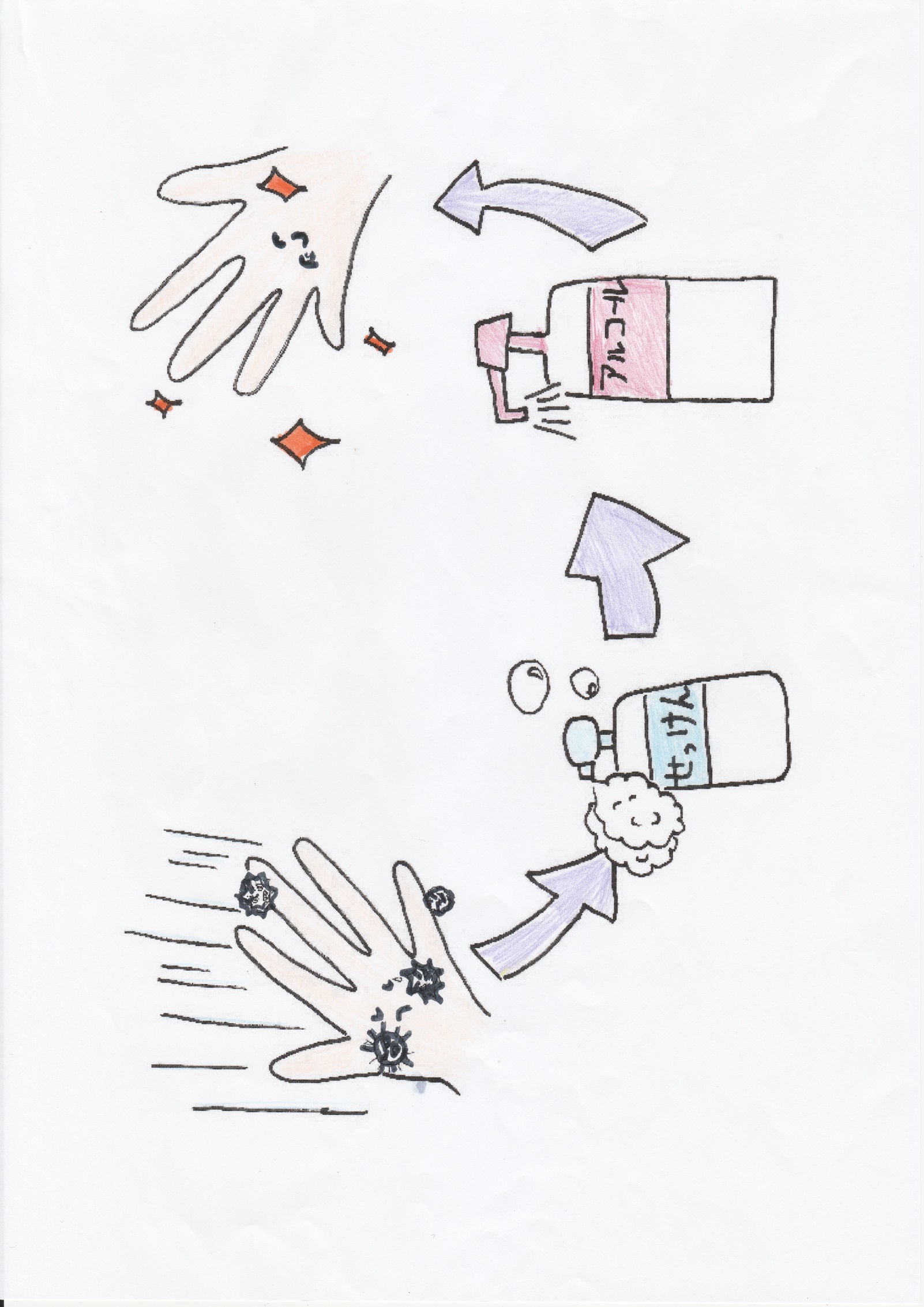
また、ツバの中にもウイルスはたくさんいるので、

くしゃみやせきをした時に、他人に迷惑にならないように

マスクをすることは、すごく大切なことです。

また、他の人のくしゃみやせきから、自分を守ることも

できます。



２　消毒

　知らないうちに、手はいろいろなものをさわっています。

だから、消毒はすごく大切です。

　作業所に入る時や、食事前には必ず石けんとお水で

手を良く洗って、アルコールなどで消毒しましょう。

　また、食事の時にテーブルの上に落ちたものを、つい

つい手でつまんで食べてしまうことがありますが、テーブ

ルや手にも、もしかすると菌がいるかもしれませんよね。

だから、これはやめましょう。食事前に消毒もしてね。



３　人の多いところには行きません。

ウイルスは見えないので、もしかすると、菌を持った人が

いるかもわかりません。

だから、人混みには絶対に行かないでください。

どうしても行かなければならない時には、必ずマスクを

してください。

　また、寒い時期ですが、空気の入れ替えをお願いします。

もし、菌がいたら外へ出すことができるので、これも大切な

ことです。



倉敷市にもコロナにかかった人がいっぱいいます。

でも、私たちはここで説明したことを守って、コロナにかか

らず、健康に生活ができるよう、頑張りましょう。

　by　タコヤキちゃん

おわり

※ページの合わせ方：①このまま短編とじの両面印刷にかける。

　　　　　　　　　　②又は奇数ページ、偶数ページを片面印刷、絵と文章を別に

して実演する

